

# 未来博士3分間コンペティション2019広島大学大会 発表者ガイドライン(日本語部門/英語部門)

## 1. 大会概要

大学院生およびポスドク等若手研究者が、3分間の限られた時間内に自身の研究のビジョンと魅力を分かりやすく伝えることで、自身のコミュニケーション力/アピール力の向上を図ることを目的としています。

開催日： 2019年6月30日(日)13:00～ (予定)

場所： 広島大学ライブラリーホール (東広島キャンパス)

対象： 大学院生、ポスドク等若手研究者

募集人数： 日本語部門10数名程度/英語部門10数名程度

※両部門への併願も可能ですが、実際の発表は一部門となります。運営事務局が決定しますのでご了承ください。応募者多数の場合は事前選考を行う場合があります。

※博士課程後期学生については、9月14日(土)開催の未来博士3分間コンペティション本選への出場者を決定するための予選会となります。本選発表者は7月下旬に決定する予定です。決定次第、事務局から本人に結果を連絡いたします。

主催： 科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業(次世代研究者育成プログラム)「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」

共催： GSC広島(アジア拠点広島コンソーシアムによるグローバルサイエンスキャンパス構想)/広島大学大学院リーディングプログラム機構「放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム」及び「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」

後援： 千田塾, トーストマスターズインターナショナル

## 2. 発表応募

**2019年6月21日(金) 応募期限**

**2019年6月21日(金)**までに、下記申込フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/qYtuF7JVK7wrU5Xj9>

※申込みフォーム内の記載必須項目である「発表タイトル」については、一般の人(高校生含む)でもイメージをしやすいものを記載してください。日本語のタイトルは25文字程度以内、英語のタイトルは12単語程度以内でお願いします。

## 3. 発表スライドの提出

**2019年6月26日(水) 提出期限**

大会当日に使用する予定のスライド1頁(PDF形式 4:3・横)を「7.問い合わせ先」記載の未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営協議会事務局まで提出してください。

なお、発表スライドの作成にあたっては、著作権や肖像権などに注意し、必要な場合は出典を明記してください。期限日以降の差替えはいたしませんので、期限を厳守してください。

## 4. 【プレゼン研修および大会説明会】

2019年6月13日(木)、東広島キャンパスにおいてプレゼン研修および大会説明会を2回開催いたします。詳細については以下URLよりご確認ください。

[https://www.hiroshima-u.ac.jp/gcdc\\_yr/news/51195](https://www.hiroshima-u.ac.jp/gcdc_yr/news/51195)

## 5. 広島大学大会当日

2019年6月30日(日)

## ① 集合場所・集合時間

集合時間：2019年6月30日(日) 12:30 (予定)

集合場所：広島大学ライブラリーホール (東広島キャンパス)

## ② プレゼンテーションの発表方法及び規則

大会当日のプレゼンテーションでは、下記の発表規則が適用されます。

- ▶ PDF形式のスライドは1ページのみ表示。スライドはプレゼンテーションの冒頭から表示する。
- ▶ その他の電子媒体(例：音楽や映像ファイルなど)や小道具(例：衣装、楽器、研究器具など)は使用不可。
- ▶ スライドは著作権や肖像権などに十分に留意し、必要な場合は出典を明記すること。
- ▶ プレゼンテーションは最長3分。3分を超えた場合は強制終了。
- ▶ プレゼンテーションの進行は口語体で行うこと(詩やラップ、歌などは不可)。
- ▶ プレゼンテーションは壇上で行い、発表者が動作や口頭でのプレゼンテーションを始めた時点を開始時間と見なします。

## ③ プレゼンテーションの審査及び各賞

## イ) 審査委員会

審査委員会は、広島大学の関係者などにより構成され、下記ロ)の審査基準に基づき、下記ハ)の各賞を決定します。

なお、オーディエンス賞は来場した聴衆の投票により決まり、審査委員会によって認定されません。

## ロ) 主な審査基準

主として次の基準に基づき、来場した聴衆が1票を投じます。

- ▶ 研究のビジョンと重要性は伝わったか、共感できたか
- ▶ 研究の内容に魅力を感じられたか、ワクワク感じられたか
- ▶ 研究の結果とアプローチは新鮮だったか、驚きがあったか
- ▶ プレゼンテーションは一般の人にも分かりやすかったか

審査委員会では、上記について審査する上で、下記に記載した内容も考慮します。

- ✓ 研究の背景に対する理解を促し、リサーチ・クエスチョンの重要性を明示している。
- ✓ バランス良い構成で、論理的かつ分かりやすい流で説明している。
- ✓ 研究への熱意が伝わるとともに、もっと研究内容を知りたいと思わせるプレゼンとなっている。
- ✓ プレゼンは、研究のインパクトや結果(結論、アウトカム等)を明示している。
- ✓ 専門用語の使用を避けるなど、専門外の人にも分かりやすい適切な表現で語られている。
- ✓ 研究内容を単純化・一般化しすぎないように注意している。
- ✓ 発表タイトルおよびスライドは、明確かつシンプルで、プレゼンの魅力を引き出している。
- ✓ アイ・コンタクト、声トーンやスピード等、舞台上での存在感がある。

上記の基準は豪州クイーンズランド大学の3MT審査項目に基づいています。

## ハ) 各賞

優秀プレゼン賞(各部門)、オーディエンス賞(各部門)、2019年本選出場者選出(博士課程後期学生のうち優秀者数名)他

## 6. 参考情報

- ★ 未来博士3分間コンペティション 過去大会受賞者発表動画  
[https://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/hiraku3mt\\_pastwinners/](https://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/hiraku3mt_pastwinners/)
- ★ 未来博士3分間コンペティション2018 インフォセッション動画  
<https://www.youtube.com/watch?v=JRzT3XIFA5s&feature=youtu.be>

## 7. その他留意事項

### (1) 個人情報の取り扱いについて

応募／登録時にご提供いただいた個人情報は、運営事務局で「[広島大学個人情報の取扱いに関する規則](#)」に基づき適正に管理し、情報の漏えい防止に努めます。

個人情報の利用については、応募／登録に関する確認事項の連絡、ホームページやコンペティション当日の配布資料、選考、受賞者の発表等をはじめ、未来博士3分間コンペティションを円滑に進行させること、および「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」の各種イベントやセミナー等に関する情報のご案内にのみ利用いたします。

なお、企業者の受賞者に対しては、運営事務局から当該連絡先情報を提供の上、当該企業から直接連絡を差し上げることがありますので、ご承知おきください。

### (2) 大会当日の撮影・配信について

コンペティション当日は、発表の様様を写真と動画で撮影する予定です。また、後日ホームページ等で活用させていただく場合がありますのでご承知おきください。

### (3) その他

大会出場者には、次回以降の未来博士3分間コンペティションの運営や HIRAKU 事業の広報活動にご協力をお願いする場合があります。

## 8. 問い合わせ先

未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営協議会事務局  
〒739-8514 広島県東広島市鏡山一丁目7番1号  
広島大学グローバルキャリアデザインセンター  
TEL : 082-424-2058 E-mail : [hiraku3m@hiroshima-u.ac.jp](mailto:hiraku3m@hiroshima-u.ac.jp)